

事 業 報 告 書

令和2年度事業報告書

I 事業報告

1 事業の概要

平成28年8月に設置した高知県森林整備公社経営計画検証等委員会からの意見等を踏まえながら、平成24年2月に高知県森林整備公社経営検討委員会から提言された「経営改革プラン」に沿って、「第11期経営計画（経営改善実行計画）」（平成29年度～令和3年度）を策定し、平成29年度から同計画に基づき引き続き経営改善の取り組みを進めた。

令和2年度は利用間伐や主伐による事業収入の積極的確保や収益性を重視した事業展開に加え、一般管理費等の経費の節減を図り、恒常的な事業活動収支の黒字化を達成することにより、借入金に依存しない経営の確立に努めた。

一般造林事業においては、保育事業のうち利用間伐では23団地185haの入札を行い、落札は17団地149haとなり、計画面積に対して82%、搬出材積は98%の実施率となった。

また、管理委託による利用間伐は、計画面積68haに対して30ha、44%、搬出材積は52%の実施率に留まった。利用間伐の合計数量は、面積が180ha（72%）、搬出材積は14,222m³（98%）の実績となった。

路網整備事業は、間伐材の搬出を効率的に行うために、作業道の開設と既設作業道の修理を行うことにより森林の基盤整備を積極的に進めており、管理委託を含めた開設延長は23,665mで、計画量に対して、149%の実施率となった。

一方、公社営2者造林地における分収造林契約の期間満了に伴うスギ・ヒノキ林の主伐（立木販売）については、年度途中で保安林の販売を停止したため、当初計画分は2物件の販売に留まり、過年度分を含めた20物件を入札、3物件が落札された。また、公社営3者造林のクヌギ林では、1物件を入札し1物件販売できた。

結果、落札は合計4物件となり、販売金額は当初予算とほぼ同じ17,670千円を販売したが、材積は計画量を大きく下回った。

不調となったスギ・ヒノキ林については、次年度以降も引き続き販売に向けて取り組む。

なお、令和2年11月6日付けで高知県安芸林業事務所長から森林法第34条第2項及び同34条の4に違反している旨の行政指導を受けた。今後、二度と違反行為を犯すことがないように、再発防止策を徹底する。

また、停止している保安林造林地の販売は、所有者から伐採後に再造林を行う旨の確約書を取り交わす等により、入札を行う事とする。

教育の森造林事業においては、明治百年記念事業の一環として造成された学校林「教育の森」の保育及び路網整備を行なった。

また、分収造林契約の期間終了に伴う主伐（立木販売）については、当初計画の新規販売4物件に過年度分を含め合計20物件を入札した結果、落札は4物件で36,200千円を販売した。

不調となった物件については、次年度以降も引き続き販売に向けて取り組んでいく。

平成25年4月1日の一般社団法人への移行に併せ、全国森林整備協会が定めた林業公社会計基準を適用し財務状況の透明性に努めた。

2 重要決議事項

年月日	会議名	議 決 事 項 等
R2.6.1	理事会	<p>審議事項</p> <p>(1) 令和2年度定時社員総会の開催日等について</p> <p>(2) 令和元年度事業報告及び決算について</p> <p>(3) 令和2年度定時社員総会提出議案について</p> <p> (ア) 令和元年度事業報告及び決算について</p> <p> (イ) 役員の選任について</p> <p>報告事項</p> <p>(1) 令和2年度業務の執行状況について</p>
R2.6.24	定時社員総会	<p>議 事</p> <p>第1号 令和元年度事業報告及び決算について</p> <p>第2号 役員の選任について</p>
R2.7.10	理事会 (書面)	<p>審議事項</p> <p>(1) 令和2年度第1次補正収支予算について</p>
R2.10.26	理事会	<p>審議事項</p> <p>(1) 令和2年度第2次補正収支予算について</p> <p>報告事項</p> <p>(1) 令和2年度業務の執行状況について</p> <p>検討事項</p> <p>(1) 新規事業（森林経営管理制度の受託）について</p> <p>(2) 事業発注方法の見直しについて</p> <p>(3) 立木販売方法の見直しについて</p>
R3.2.12	理事会	<p>審議事項</p> <p>(1) 令和2年度第3次補正収支予算について</p> <p>(2) 令和3年度事業計画及び収支予算について</p> <p>(3) 規程の改正について</p> <p>(4) 役員の辞任及び補充選任について</p> <p>報告事項</p> <p>(1) 令和2年度業務の執行状況について</p> <p>(2) 第11期経営計画の検証及び第12期経営計画の見直しについて</p> <p>(3) 森林法違反に係る関連事項について</p> <p>(4) 事業の選択と集中について</p> <p>(5) 分収造林契約解除の実績と今後の方針について</p> <p>(6) 無償譲渡案件の基本的方針の再確認及び実績について</p> <p>(7) 社員市町村との意見交換会の概要と今後の課題について</p>
R3.3.25	理事会 (書面)	<p>審議事項</p> <p>(1) 令和3年度臨時社員総会提出議案について</p> <p> (ア) 役員の選任について</p> <p> (イ) 役員の辞任について</p>

3 経営改善の取り組みについて

増収対策としては、契約期間満了に伴う主伐（立木販売）や、利用間伐の積極的な取り組みを行う一方、金利対策、一般管理費対策、森林経営費対策等の改善に向けた取り組みを行った。

また、分収割合の変更や、自己負担のない事業の活用、地元事業体との連携による作業道開設に取り組んだ。

その結果、昨年度に引き続き事業活動収支の黒字化を継続することができ、第11期経営計画の目標を達成することができた。

令和2年度の主な取り組み成果

(1) 事業活動収入

① 立木販売収入	17,670 千円
② 間伐売払収入	111,160 千円
③ 管理委託提案事業	4,913 千円

(2) 補助制度の有効活用

① 森林整備地域活動支援交付金	対象面積	152 ha
	交付金額	1,215 千円
② 木材安定供給推進補助金	補助金額	14,063 千円
③ 森林情報活用推進補助金	補助金額	11,087 千円

(3) 事業活動収支 20,190 千円

(4) 契約解除の推進 契約面積 59 ha 7 団地)

① 契約解除（スギ・ヒノキ）	//	48 ha	4 団地)
② 契約解除（クヌギ）	//	11 ha	3 団地)

(5) 分収割合等変更

① 契約変更	契約面積	26 ha	11 団地)
{ 経営改善支援事業 分収林契約適正化事業	//	4 ha	3 団地)
	//	21 ha	8 団地)

4 役職員に関する事項

役 職 員		元年度末現在	2年度増減	2年度末現在
役 員	常 勤 理 事	1		1
	非 常 勤 理 事	6	△1	5
	監 事	1		1
	会 計 監 査 人	1		1
	計	9	△1	8
職 員	職 員	6		6
	嘱 託 職 員	5	△1	4
	計	11	△1	10
合 計		20	△2	18

5 社 員 （32 団体）

高 知 県	四 万 十 市	本 山 町	津 野 町
高知県教育委員会 事務局	宿 毛 市	大 豊 町	中 土 佐 町
室 戸 市	土 佐 清 水 市	土 佐 町	四 万 十 町
安 芸 市	東 洋 町	大 川 村	黒 潮 町
香 南 市	奈 半 利 町	い の 町	大 月 町
香 美 市	安 田 町	仁 淀 川 町	三 原 村
南 国 市	北 川 村	越 知 町	四国電力株式会社
須 崎 市	芸 西 村	梶 原 町	高知県森林組合連合会

II 分収造林事業等事業報告

1 分収造林事業

(1) 一般造林事業

① 立木販売事業

区 分		元年度		2年度		2年度		計画と実績との対比
		件数	実績	件数	計画	件数	実績	
主伐(スギ・ヒノキ)	2者	5	85.49ha 22,918㎡	5	109.27ha 44,489㎡	3	26.57ha 7,247㎡	24%
								16%
主伐(クヌギ)		4	14.30ha 1,682㎡			1	2.70ha 202㎡	
計		9	99.79ha 24,600㎡	5	109.27ha 44,489㎡	4	29.27ha 7,449㎡	27%
								17%

※ 面積は、造林面積

② 保育・路網整備事業

区 分				元年度		2年度		2年度		計画と実績との対比
				件数	実績	件数	計画	件数	実績	
新植	植栽・下刈り等 作業道修理等	管理 委託	有林	1	15.41ha	1	9.70ha	1	9.53ha	
保 育	保育間伐	請負	2者	2	40.96ha	2	32.62ha	9	84.85ha	
				3者				1	7.42ha	
					計	2	40.96ha	2	32.62ha	10
	利用間伐	請負	2者	14	112.08ha	18	181.40ha	14	140.00ha	77%
				3者				3	9.40ha	
			小計	14	112.08ha 7,835㎡	18	181.40ha 10,932㎡	17	149.40ha 10,694㎡	82%
		管理 委託	2者	2	12.26ha 807㎡	5	37.00ha 1,923㎡	3	30.30ha 1,866㎡	82%
				3者			5	31.40ha 1,636㎡		
	小計	2	12.26ha 807㎡	10	68.40ha 3,559㎡	3	30.30ha 1,866㎡	44%		
	計	16	124.34ha 8,642㎡	28	249.80ha 14,491㎡	20	179.70ha 12,560㎡	72%		
計	18	165.30ha	30	282.42ha	30	271.97ha	96%			
路 網	作業道開設	請負	2者	11	12,459m	15	13,445m	11	16,708m	124%
				3者				3	1,880m	
			小計	11	12,459m 1,032㎡	15	13,445m	14	18,588m 1,307㎡	138%
		管理 委託	2者	2	1,787m	5	2,400m	3	5,077m 354㎡	212%
	計			13	14,246m 1,032㎡	20	15,845m	17	23,665m 1,662㎡	149%
	作業道修理等	請負	2者	5	2,033m	4	2,000m	3	2,189m	109%
				3者				1	40m	
計	18	16,279m	20	15,845m	21	25,894m	163%			
合 計	新 植		1	15.41ha	1	9.70ha	1	9.53ha		
	保 育		18	165.30ha	30	282.42ha	30	271.97ha	96%	
	路 網		18	16,279m	20	15,845m	21	25,894m	163%	
	材 積			9,674㎡		14,491㎡		14,222㎡	98%	

③ 委託事業

公社営林（3者造林を除く）11,913.73haの森林保護管理業務を21森林組合へ委託した。

④ 森林保険

請負により実施した27団地及び管理委託提案事業等を実施した7団地、計34団地、304.35haで森林国営保険に加入した。

⑤ 公社営林管理委託提案事業

3団地、30.30haで間伐を実施し、間伐材及び作業道支障木2,220m³を販売した。

⑥ 経営改善支援事業

経営改善に向けて、分収割合の変更協議等を実施した。(Eランク)

- ・造林契約変更(分収割合) 契約面積 4.29 ha 3 団地 3 契約)
- ・造林契約解除 契約面積 58.78 ha 7 団地 19 契約)

(2) センター造林事業(森林整備センター)

① センター造林の造林者として、森林の整備を実施した。

区 分	元年度		2年度		2年度		計画と実績との対比
	件数	実績	件数	計画	件数	実績	
保 育	下刈	1 4,20ha	1 8,52ha	1 4,20ha	1 4,20ha	49%	
	除伐Ⅰ	2 38,48ha	1 58,89ha	12 203,10ha	345%		
	除伐Ⅱ		2 37,53ha				
	保育(切捨)間伐	2 19,17ha	3 121,36ha	9 201,50ha	166%		
	保育(搬出)間伐	6 156,95ha	2 21,22ha	5 106,57ha	502%		
計	11 218,80ha	9 247,52ha	27 515,37ha	208%			
路 網	作業道開設	2 1,990m	3 4,700m	7 8,852m	188%		
	基幹作業道開設	1 650m					
	作業道修理	6 9,983m	5 8,500m	4 9,141m	108%		
	歩道新設			1 700m			
計	9 12,623m	8 13,200m	12 18,693m	142%			
合 計	保 育	11 218,80ha	9 247,52ha	27 515,37ha	208%		
	路 網	9 12,623m	8 13,200m	12 18,693m	142%		

② 委託事業

森林保護管理業務4,364.44haを3森林組合へ委託した。

(3) 教育の森造林事業

① 立木販売事業

区 分	元年度		2年度		2年度		計画と実績との対比
	件数	実績	件数	計画	件数	実績	
主伐(スギ・ヒノキ)	1	34.87ha	4	83.94ha	4	55.75ha	66%
		10,560m ³		30,122m ³		19,037m ³	63%

② 保育・路網整備事業

区 分	元年度		2年度		2年度		計画と実績との対比
	件数	実績	件数	計画	件数	実績	
保 育	利 用 間 伐	2 23,45ha	2 20,00ha	1 12,95ha	65%		
		1,332m ³	1,128m ³	522m ³	46%		
路 網	作 業 道 開 設	1 1,707m	1 600m	1 831m	139%		
		187m ³		71m ³			
	作 業 道 修 理	1 1,450m	2 200m				
計	1 3,157m	3 800m	1 831m	104%			
合 計	保 育	2 23,45ha	2 20,00ha	1 12,95ha	65%		
	路 網	1 3,157m	3 800m	1 831m	104%		
	材 積	2 1,519m ³	2 1,128m ³	1 593m ³	53%		

③ 委託事業

立木評価60.85ha、及び17森林組合へ森林保護管理業務1,329.78haを委託した。

④ 森林保険

請負により実施した利用保育事業の実施地 1団地、12.95haについて森林国営保険に加入した。

2 受託事業

(1) 県営林造林事業

県営林の森林整備・管理の事業を受託して実施した。

① 委託事業

ア 立木評価 2箇所

イ 境界明示（マーキング） 1箇所

② 保護及び施設事業

ア 支障木搬出 2箇所

③ 森林保護管理業務 7,923.63 ha

委託分 (7,811.32 ha)

(2) 分収林施業転換推進事業

① 契約変更

分収林において引き続き管理すべき森林の所有者に分収割合変更等の意向調査を実施し、8団地21.25ha（9契約）の変更契約を締結した。

参考資料 令和2年度末における公社営林等の造林現況

経営区分		団地数	契約面積(ha)	造林面積(ha)	備考
一般造林	公社有林	7	212.90	192.77	
	2者造林	582	11,981.53	10,939.21	
	3者造林	242	1,657.33	1,518.42	
	新3者造林	25	132.85	103.64	
	計	856	13,984.61	12,754.04	
教育の森造林		110	1,435.74	1,352.67	
センター造林		125	4,455.77	4,189.58	
合計		1,091	19,876.12	18,296.29	

令和2年度までに販売済みの公社営林

(上記表の外数)

経営区分	団地数	契約面積(ha)	造林面積(ha)	備考
2者造林	14	309.53	294.50	スギ、ヒノキ
3者造林	7	25.36	23.50	クヌギ造林地
教育の森	6	124.53	117.19	スギ、ヒノキ
計	27	459.42	435.19	

決 算 報 告 書

令和2年度決算報告書

I 決算報告

1 決算報告の概要

(1) 一般造林及び法人会計等

令和2年度の教育の森造林を除く一般造林及び法人会計等の立木販売について、面積は計画の27%となったものの販売金額はほぼ予算額となった。利用間伐は計画の87%の材積を搬出、また各種補助制度を活用した結果、事業活動収入は約652百万円となった。一方、落札率の向上や管理費等の経費削減に努めたものの、退職金の支払いや災害による復旧費用が発生したため、事業活動支出は収入を上回る約654百万円となったが、退職給付引当金及び修理引当金の取崩収入を加味すると収支は約2,019万円の黒字となった。

投資活動収支では、退職給付引当資産や、災害による復旧事業費に充当するために修繕引当資産の一部を取崩、また退職給付引当資産などを繰入れたことにより、約23百万円の黒字となった。

財務活動収支では、公庫への償還資金として県から260百万円を借り入れ、主伐販売による3団地973万円、分収造林契約期間が終了した8団地35百万円を繰上償還し、約定償還と合わせて約260百万円を公庫へ返済、また高知県に458万円返済した結果、約385万円の赤字となった。

その結果、当期収支差額は約16百万円の黒字、前期繰越収支差額が約55百万円だったので、次期繰越収支差額は約71百万円となった。

また、主伐事業において、前年度までに応札のなかった団地を含め20団地（うちクヌギ造林地1団地を含む）の入札を行い、4団地（クヌギ造林地1団地を含む）を販売した。当該4団地にこれまで投資してきた補助金等の収入を除く公社純負担額約60百万円に対して、立木販売収入は1,767万円、うち公社の配分額が約11百万円であったので、約49百万円の赤字となった。

なお、当該赤字のうち約6百万円は評価損を計上済であったので、当期経常増減額は約43百万円の赤字となった。

また、センター造林事業では、設計委託や管理費を合せた事業費が、森林整備センターからの受取事業負担金に、間伐材の売払いなどによる造林者配分金約3百万円加えても44万円超過し赤字となった。同額を分収造林事業資産に振替えた。

経常外費用では、令和3年度主伐予定事業地など7団地について、林業公社会計基準に基づき分収造林事業資産から販売用資産に振替えたこと等に伴い100百万円弱の減損処理を実施した。

この結果、前年度末の正味財産残高2,088百万円の赤字が143百万増加し、令和2年度末正味財産残高は約2,231百万円の赤字となった。

(2) 教育の森造林

令和2年度は、主伐事業において大幅に当初予算を上回ったため、補正予算により補助金の減額申請（45%減）を行った。

主伐による公庫への繰上償還が947万円、約定償還と合わせて財務活動収支は約27百万円の赤字となった。

一方、事業活動収支は、補助金収入を含めると約27百万円の黒字であり、事業活動収支と財務活動収支を合せた当期収支差額は0円となった。

Ⅵ 令和2年度決算報告書（抜粋）

決算報告総括表

（１） 貸借対照表総括表

令和3年3月31日現在

一般社団法人 高知県森林整備公社

（単位：円）

科 目	一般造林等	教育の森造林	合 計
I 資産の部			
1. 流動資産	204,350,879	79,175,173	283,526,052
2. 固定資産			
(1) 特定資産	2,675,917	0	2,675,917
(2) その他固定資産	24,648,340,771	315,042,307	24,963,383,078
資産合計	24,855,367,567	394,217,480	25,249,585,047
II 負債の部			
1. 流動負債	308,277,354	40,213,047	348,490,401
2. 固定負債	26,778,050,890	343,182,324	27,121,233,214
負債合計	27,086,328,244	383,395,371	27,469,723,615
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	0	0	0
2. 一般正味財産	△ 2,230,960,677	10,822,109	△ 2,220,138,568
負債及び正味財産合計	24,855,367,567	394,217,480	25,249,585,047

注) 一般造林等：教育の森造林以外の計

（２） 正味財産増減計算書総括表

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

一般社団法人 高知県森林整備公社

（単位：円）

科 目	一般造林等	教育の森造林	合 計
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益	651,630,169	75,088,613	726,718,782
(2) 経常費用	687,374,842	65,467,232	752,842,074
(3) 森林資産勘定振替額	△ 7,595,715	△ 4,436,518	△ 12,032,233
当期経常増減額	△ 43,340,388	5,184,863	△ 38,155,525
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	2,536,274	0	2,536,274
(2) 経常外費用	102,084,804	0	102,084,804
当期経常外増減額	△ 99,548,530	0	△ 99,548,530
当期一般正味財産増減額	△ 142,888,918	5,184,863	△ 137,704,055
一般正味財産期首残高	△ 2,088,071,759	5,637,246	△ 2,082,434,513
一般正味財産期末残高	△ 2,230,960,677	10,822,109	△ 2,220,138,568
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	△ 2,230,960,677	10,822,109	△ 2,220,138,568

注) 一般造林等：教育の森造林以外の計

(3) 財産目録

令和3年3月31日現在

一般社団法人高知県森林整備公社

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	預金	普通預金 四国銀行県庁支店 四国銀行県庁支店配分 四国銀行県庁支店立木公売 四国銀行県庁支店県営 四国銀行県庁支店教育 幡多信用金庫高知支店	運転資金 預り配分金 立木公売販売代金受入口 運転資金 運転資金 運転資金 主伐時期に達した森林資産の販売用資産	155,568,606 117,949,738 3,424,342 1,600,000 10,751,708 21,708,059 134,759 117,178,971
	一般造林主伐資産 未収金 事業未収金	4件	販売代金未収金 未収補助金 その他未収金(立木補償金 他)	10,778,475 7,938,475 5,008,469 2,901,186 28,820
	その他未収金		「美しい森林」共同整備高知県協議会委託料他	2,840,000
流動資産合計				283,526,052
(固定資産)	特定資産			2,675,917
	退職給付引当資産	四国銀行県庁支店	退職給付引当金用積立資産(定期預金)	1,032,774
	修繕引当資産	四国銀行県庁支店	修繕引当金用資産(定期預金)	1,643,143
その他固定資産	事業資産		公的目的保有財産	24,963,359,278
	社有林造林資産			24,963,099,527
	一般造林資産			378,455,722
	有形固定資産			24,584,643,805
	車両運搬具等	社有車1台		109,781
	什器備品	パソコン等		1
	無形固定資産			109,780
	電話加入権	088-862-4180		149,970
	その他の固定資産			149,970
	預託金	1台	社有車リサイクル券	23,800
	出資金等	幡多信用金庫他		11,800
固定資産合計				24,966,058,995
資産合計				25,249,585,047
(流動負債)	事業資金借入金 公庫借入金 未払金 事業未払金 森林整備事業未払金 分収交付金未払金 森林資産売払交付金 間伐売払交付金 補償金交付金 森林保険料未払金 その他未払金 預り金 職員預り金 健康保険料 厚生年金 源泉徴収税 特別徴収税 仮受金	23件 22件 31件 18件	森林整備事業資金に係る次期返済借入金 保護管理委託料他 立木販売に伴う配分金 利用間伐に伴う配分金 立木補償配分金 森林国営保険料 教育の森造成事業補助金精算金等 隣接地木材売上金等	252,852,054 252,852,054 93,221,853 29,323,049 6,321,812 21,489,326 10,934,382 10,324,007 230,937 1,511,911 63,898,804 399,404 399,404 36,508 55,815 148,281 158,800 2,017,090
流動負債合計				348,490,401
(固定負債)	事業資金借入金 公庫借入金 公共団体借入金 新3者負担金 公共団体等負担金 引当金 退職給付引当金 修繕引当金 新3者預り金	日本政策金融公庫 高知県 東洋町他	森林整備事業資金に係る長期借入金 森林整備事業資金に係る長期借入金 森林整備事業資金に係る負担金 新3者造林に係る森林補償金	27,048,647,652 4,103,348,937 22,945,298,715 64,486,311 64,486,311 4,674,939 1,032,774 3,642,165 3,424,312
固定負債合計				27,121,233,214
負債合計				27,469,723,615
正味財産				△2,220,138,568

付記 1 公庫借入金には、分収林契約終了に伴う令和3年度繰越支払となる 35,298,846 円は含まれていない。

(4) 収支計算書総括表

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

一般社団法人 高知県森林整備公社

(単位：円)

科 目	一般造林等	教育の森造林	合 計
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
事業収入	172,829,646	41,485,378	214,315,024
補助金等収入	285,111,397	33,603,021	318,714,418
負担金収入	192,683,700	0	192,683,700
雑収入	1,003,149	214	1,003,363
事業活動収入計	651,627,892	75,088,613	726,716,505
2. 事業活動支出			
事業費支出	579,623,418	35,131,619	614,755,037
管理費支出	74,527,303	12,529,955	87,057,258
その他の事業活動支出	55,000	0	55,000
事業活動支出計	654,205,721	47,661,574	701,867,295
事業活動収支差額	△ 2,577,829	27,427,039	24,849,210
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
その他の投資活動収入	25,306,146	0	25,306,146
投資活動収入計	25,306,146	0	25,306,146
2. 投資活動支出			
特定資産取得支出等	2,755,914	0	2,755,914
投資活動支出計	2,755,914	0	2,755,914
投資活動収支差額	22,550,232	0	22,550,232
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
借入金収入	260,720,000	0	260,720,000
財務活動収入計	260,720,000	0	260,720,000
2. 財務活動支出			
借入金返済支出	264,569,217	27,427,039	291,996,256
財務活動支出計	264,569,217	27,427,039	291,996,256
財務活動収支差額	△ 3,849,217	△ 27,427,039	△ 31,276,256
当期収支差額	16,123,186	0	16,123,186
前期繰越収支差額	54,585,548	0	54,585,548
次期繰越収支差額	70,708,734	0	70,708,734

注) 一般造林等：教育の森造林以外の計

(5) キャッシュ・フロー計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

一般社団法人 高知県森林整備公社

間接法 (単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 事業活動によるキャッシュ・フロー			
当期一般正味財産増減額	△ 137,704,055	△ 301,256,756	163,552,701
キャッシュ・フローへの調整額			
① 非資金項目の調整			
減価償却費	75,752	90,627	△ 14,875
資産処分損	0	0	0
② 引当金項目の調整			
修繕引当金の増減額	△ 2,123,673	0	△ 2,123,673
退職給付引当金の増減額	△ 16,736,585	697,756	△ 17,434,341
③ 債権項目の調整			
仮払金の増減額	0	0	0
未収金の増減額	4,616,091	△ 3,269,318	7,885,409
前払金の増減額	0	0	0
④ 負債項目の調整			
未払金の増減額	52,450,806	△ 16,313,005	68,763,811
預り金の増減額	42,257	△ 184,918	227,175
仮受金の増減額	1,880,696	22,153	1,858,543
⑤ 分収造林事業資産等の調整	183,788,427	377,590,917	△ 193,802,490
⑥ 固定資産売却益の調整			
車両運搬具売却益の増減額	0	0	0
小 計	223,993,771	358,634,212	△ 134,640,441
指定正味財産増加収入			
指定正味財産増加収入 計	0	0	0
事業活動によるキャッシュ・フロー	86,289,716	57,377,456	28,912,260
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
投資活動収入			
① 特定資産取崩収入			
退職給付引当資産取崩収入	17,001,613	0	17,001,613
修繕引当資産取崩収入	5,766,328	0	5,766,328
② 固定資産売却収入			
車両運搬売却収入	0	0	0
③ その他の投資活動収入			
その他の投資活動収入	0	0	0
投資活動収入 計	22,767,941	0	22,767,941
投資活動支出			
① 固定資産取得支出	0	0	0
② 特定資産取得支出			
退職給付引当資産取得支出	△ 1,032,774	△ 5,001,019	3,968,245
修繕引当資産取得支出	△ 1,643,143	△ 490	△ 1,642,653
投資活動支出 計	△ 2,675,917	△ 5,001,509	2,325,592
投資活動によるキャッシュ・フロー	20,092,024	△ 5,001,509	25,093,533
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
財務活動収入			
① 借入金収入			
長期借入金収入	260,720,000	244,222,000	16,498,000
財務活動収入 計	260,720,000	244,222,000	16,498,000
財務活動支出			
① 借入金返済支出			
長期借入金返済支出	△ 291,996,256	△ 345,164,463	53,168,207
財務活動支出 計	△ 291,996,256	△ 345,164,463	53,168,207
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 31,276,256	△ 100,942,463	69,666,207
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	0	0	0
V 現金及び現金同等物の増減額	75,105,484	△ 48,566,516	123,672,000
VI 現金及び現金同等物の期首残高	80,463,122	129,029,638	△ 48,566,516
VII 現金及び現金同等物の期末残高	155,568,606	80,463,122	75,105,484

(注) 1 資金の範囲
2 重要な非資金取引

資金の範囲には、現金及び現金同等物を含めている。
該当無